

地域漁業学会

会 報

【発行】

地域漁業学会 学会事務局
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4
新共立ビル(株)共立(担当:地域漁業学会担当)
TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047
E-mail: jrfs@kyouritsu-online.co.jp
<http://jrfs.org/>

No. 119

2023年2月

— 目 次 —

1. 第64回大会に参加して
 - 1) 松村 俊吾 会員
 - 2) 古谷 悠真 会員
2. 次年度の大会開催の決定
3. 報告論文の投稿について
4. 事務局からのお知らせ
 - 1) 会員情報の登録と更新のお願い
 - 2) 会費納入のお願い
 - 3) 大会報告要旨集の掲載
 - 4) 訃報

※第64回大会・総会議事録(予算・決算・監査報告含む)は別紙参照

1. 第64回大会に参加して

1) 松村 俊吾 会員

愛媛大学大学院
連合農学研究科博士課程
(水産庁 瀬戸内海漁業調整事務所)

今回学会発表をさせていただきましたが、これが私の人生初めての学会発表でした。新型コロナウイルスの影響は未だ収まらず、これまでオンライン会議等を多数行ってきましたが、オンラインでの発表というのはまだまだ慣れないところがあります。今回の発表においても、音声の不調等トラブルがあり、皆様にはご迷惑をおかけしてしまいました。しかしながら、今回の発表内容につい

ては、関係するテーマを研究されている方々には、少なからず興味を持っていただけたと自負しており、手応えを感じています。

さて、今回私が発表させていただきました「北海道枝幸町における沿岸漁業の共同体基盤型管理とその構造比較 - 第一種共同漁業に注目して -」ですが、私が北海道出向時代に所属していました宗谷総合振興局水産課漁業管理係の皆様や、当時お世話になっておりました枝幸漁業協同組合指導課の皆様の御協力のもと、調査研究を行うことができたものです。今後も道北エリア(宗谷管内)における調査を継続し、更なる成果に繋げていくことができればと考えています。関係者の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。

私はこれまで、水産庁の行政官として、途中北

海道への出向も経験しながら、特に漁業管理や調整、資源管理に関する業務を中心に尽力してきました。自らの経験やこれまでに得られた知見、培われた人脈をフルで活かし、研究を進めながら、今後も積極的にアウトプットしていくことができると考えています。

2) 古谷 悠真 会員

東京海洋大学大学院

海洋科学技術研究科博士前期課程

今回初めて大会に参加させていただきました。

本学会の大会に参加しての第一印象は、議論される話題が非常に幅広く、学際性、多様性に富んでいたことです。私はこれまで、漁業というテーマを主に歴史の側面から探究してきました。一方本学会では、一般報告を中心に、さまざまな分野の研究者の方々による報告を拝聴することができました。「地域漁業」をテーマとしながらも、問題意識や視点、手法も様々であり、これまであまり触れて来なかった分野の話題は大変新鮮に感じました。

シンポジウムでは「水産業への IT 技術の導入」という、今まさに取り組まれている課題について、さまざまな立場の登壇者の方々によるご報告を聞くことができました。政策提言的内容から、現場での取り組みまで多様な事例と視点が紹介されており、大変勉強になりました。

また、私は今回一般報告を行わせていただきました。研究のテーマは 1880 年代の北海道における在来漁船の改良試験を事例に、この時期におけるタラ漁業近代化の方向性を明らかにすることを試みるものです。現状分析を行われている研究が多い中で、歴史分析を行う少々毛色の異なる報告となったかもしれませんが、座長の橋村修先生や片岡千賀之先生のコメントをいただくことができ、幸いでした。今後とも積極的に大会に参加

し、議論を深めることができると考えています。

今回は 3 回目のオンラインでの大会開催となったそうです。対面での開催とは異なる種々の困難があったかのではないかと拝察いたしますが、大会運営をご担当下さいました関係者の皆様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

2. 次年度の大会開催校について

事務局

次年度の大会開催地は愛媛大学に決まりました。まずは開催校をお引き受けいただいた竹ノ内、若林、天野会員ならびにスタッフの皆様、全会員に代わり事務局よりお礼申し上げます。久しぶりの対面開催ができることを心より願うとともに、事務局といたしましても最大限協力させていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

3. 学会誌投稿についてお願い

編集委員会委員長 竹ノ内 徳人

当学会編集委員会では学会誌を例年どおり 63 巻 1 号～3 号として発行予定です。コロナ禍のなか会員の皆様の研究活動も不自由を強いられていることと存じます。皆様の研究活動を微力ながら支援させていただければと思っております。

個別報告については第 1 回〆切が 2 月 17 日、第 2 回〆切が 3 月 17 日となっております。また過去 2 年の学会においてご報告され、なおかつ論文投稿されていない原稿も引き続き受け付けたいと考えております。

なお一昨年前から学会誌投稿のシステム改善や投稿料の引き下げ等を実施しておりますので、これらの機会をご活用いただき、積極的にご投稿いただきますようお願い申し上げます。

4. 事務局からのお知らせ

1) 会員情報の登録と更新のお願い

従前よりお願いをしています、メールアドレスの変更、住所変更といった会員情報の更新は、本学会のHP上で行えます。大会開催に関する情報などのお知らせの受け取り（メールの配信数は多くはありません）にも便利です。

(<http://jrfs.org/nyukai.html>)

不明な点がございましたら、ホームページ上の問い合わせメールでご連絡願います。事務的なことについては、共立のご担当者がお答えいたします。

2) 会費納入のお願い

第64期会費納入（過年度分未納の場合含む）をお願いいたします。別添に請求書を送付しておりますので、詳細をご確認いただき、お早めの納入をお願いいたします。

3) 大会報告要旨集の掲載

下記のサイトに要旨集を公開しています。ぜひご利用ください。

<http://jrfs.org/annai.html>

4) 訃報

西日本漁業経済学会の時代から本学会の発展にご尽力いただきました市川会員がお亡くなりになりました。謹んでご報告いたします。

市川英雄様 2021年11月

鹿児島大学水産学部長などを歴任された市川英雄様をご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

【問い合わせ先】

事務局：林、眞次、天野

jrfs@kyouritsu-online.co.jp (© を@に変換して下さい)

地域漁業学会

<http://jrfs.org/>

本部事務局 株式会社共立内

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル (株)共立内

(担当：地域漁業学会) TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047

郵便振替：01750-0-83886

銀行振込：三菱UFJ銀行 新富町支店 普通 0146078